

OPEN CAMPUS

〔高3・受験生対象〕
6/20日 初夏のオープンキャンパス
 13:00～16:00
 横浜・金沢八景キャンパス

〔高3・受験生対象〕
7/11日 総合型・学校推薦型選抜のための
 オープンキャンパス
 13:00～16:00
 横浜・金沢八景キャンパス



8/14日・15日
 夏のオープンキャンパス
 12:30～17:30 横浜・金沢八景キャンパス

〔高3・受験生対象〕
9/5日 総合型・学校推薦型選抜のための
 オープンキャンパス
 13:00～16:00
 横浜・金沢八景キャンパス

〔高3・受験生対象〕
10/24日 秋の個別相談会
 10:00～16:00
 横浜・金沢八景キャンパス

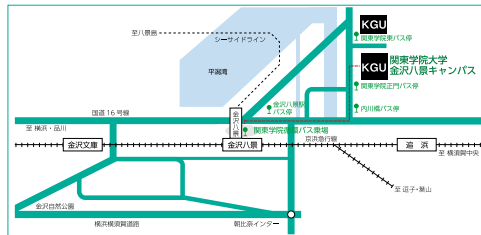
事前登録制

全日程で
 事前登録が必要です
 公式LINEアカウントをお友
 だち追加していただくと、最
 新情報を取得できます。下
 のQRコードより、お友だち
 追加をお願いします。



※オープンキャンパスは、新型コロナ感染拡大や、台風、地震など自然災害の影響で開催内容
 が変更になる可能性もあります。ご参加の際には、必ず「受験生サイト」をご覧ください。

横浜・金沢八景キャンパス
 経済学部
 〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1
 お問い合わせ アドミッションズセンター
 TEL: 045-786-7019
 E-mail: nyushi@kanto-gakuin.ac.jp



京浜急行線・シーサイドライン「金沢八景駅」より
 キャンパスまで徒歩…約15分
 バス…バス乗場から京浜急行バス（関東学院
 循環）で約5分「関東学院正門」下車（運休期間
 あり）、または「金沢八景駅」バス停から京浜
 急行バス（追浜日産自動車行）で約5分「内川
 橋」下車、徒歩約2分

経済学部の
 魅力を配信中！

経済学部オリジナルサイト
<https://keizai.kanto-gakuin.ac.jp/>
 フェイスブック
<https://www.facebook.com/KantoGakuinUniv.Economics>



QRコードはお使いの機種、アプリによって
 読み取れない場合があります



 関東学院大学

横浜 学ビノミクス

Yokohama Manabinomics

経済学部の学生成長戦略

Vol.9

経済学部の「知りたい」が、
 つまっています。



 関東学院大学

関東学院大学経済学部を目指すみなさんへ



経済学部長
吉田 千鶴教授

経済学とは、社会経済のメカニズムの究明し、社会のなかで起こる問題を発見して、その解決方法を探求していく学問です。現代のグローバル化の進展により、各国の社会経済の成り立ちは複雑化していますので、確固とした視点を学ぶことは重要です。

経済学部に入學すると、経済学の入門を学ぶとともに、専門的な科目、人文科学や自然科学を含む幅広い教養科目を修めます。1年次から少人数のクラスで、教員と双方向的なやり取りをしながら、専門的な知識を身につけ、主体的に考える力、クラスメートと協同する力、コミュニケーション力を育成していきます。経済学部では、主体的に学び考え行動する学生を育成するため、アクティブ・ラーニングを実施しています。

みなさんが、いろいろな課題にチャレンジされることを期待しています。

一緒に探そう、経済学部の魅力！



経済学部6年先輩の
井口 泰貴さん



自分たちが今生きている社会の仕組みを知り、高校で得た知識をもっと深めたい。そんな気持ちから関東学院大学経済学部に進学しました。現在は「アメリカ経済」のゼミを選択し、今日の国際関係や、AIなど技術革新をどう捉えるかについても学んでいます。日商簿記検定2級の試験にも挑戦中です。学んでいることは日々のニュースとも直結しているので、家でよく経済について議論をするようにもなりました。また、あまり一般的には知られていないBtoB（企業間取引）のビジネスの重要性などにも気づくことができ、就職先選びにとっても役立ちました。経済学部での学びは、未来の自分をかたちづくることに幅広く役立っていると感じています。



ナビゲーター 井口 泰貴さん



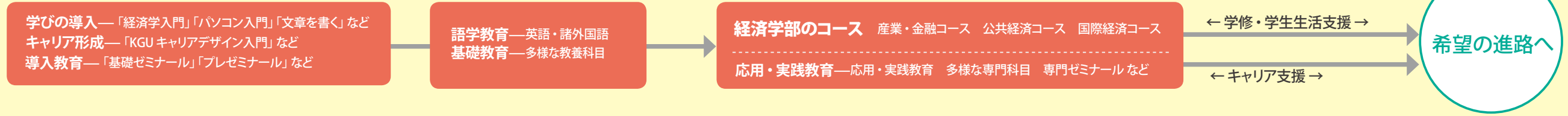
CONTENTS

- What's "College of Economics"? ③
- 入学直後からゼミがスタート ⑤
- 資格取得・就職をバックアップ ⑦
- 異文化を肌で感じる国際交流 ⑧
- キャリアサポート体制 ⑨
- 卒業生からのMESSAGE ⑩
- OPEN CAMPUS ⑪

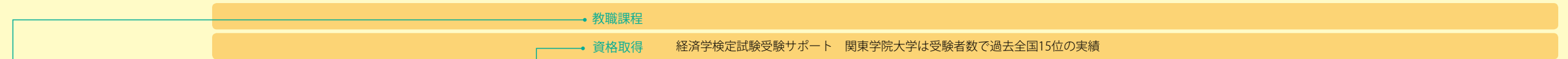
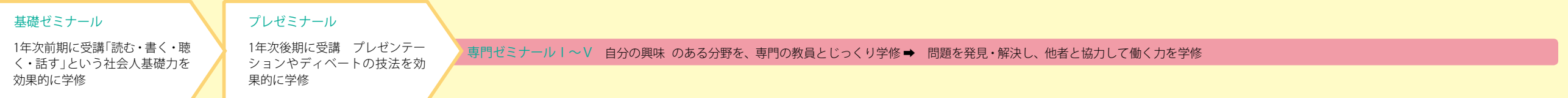
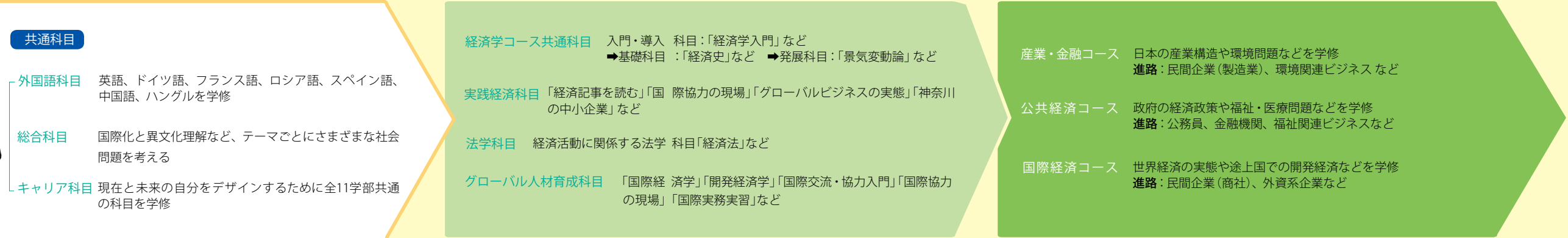
4年間で
しなやかな人材を育てる

What's "College of Economics"?

経済学部では、各専門領域をはじめ教養、外国語、キャリア等の幅広い分野の科目を配置し、高度複雑化するグローバル社会や環境の変化に対応できる人間性豊かな人材を育成します。



1年次 4年次



教職課程 中学校・高等学校の教員をめざす学生のために教職課程を設けています。
・中学校教諭一種「社会」、高等学校教諭一種「地理歴史」「公民」「商業」の教員免許状が取得可能

資格取得支援制度 公務員試験対策講座をはじめとする各資格取得講座や、在学中の資格取得、公務員や教員等への就職をめざす学生に奨励金制度を設けています。合格者へ受験料相当額を支給します。
・TOEFL、TOEIC、簿記、宅地建物取引主任者、ファイナンシャルプランナー など

経済学とは？

経済は「生き物」であり、人体を例にとってみると、お金は「血液」、財は「栄養分」と表現されます。経済学は「どうすれば人間が幸せになれるか」を考える学問。市場での取引を通じて、どうすれば有用な財やサービスを1つでも多く生産・消費できるかを考えます。同時に、市場での取引が、1人の人間、1つの国、さらに世界全体にどのような影響を及ぼすのかを考えます。

理論経済学担当
吟谷 泰裕准教授



授業風景(マクロ経済学)



入学直後からゼミがスタート

1年から始まるゼミナール。基礎ゼミ、プレゼミ、専門ゼミの3ステップ方式で、自らが考える力を体系的に養う

1

専門ゼミナール

先生に何でも相談できる。少人数制でのびのびと学べる環境です

須藤 由衣さん

2年次前期には、専門ゼミ選択ガイダンスに参加して、自分にあった専門ゼミをじっくり選びます。先生や先輩たちによる個別相談なども受けることができ、一人ひとりへの学生サポートが充実しています。そして2年次後期から専門ゼミ

ミがスタート。グループ発表の他に、社会に出て役立つパソコンのスキルや業界研究も同時に始めています。ゼミの先生との距離が非常に近いので、パソコンの操作の疑問から就職のことまで、なんでも聞くことができる点が魅力です。



専門ゼミ



基礎ゼミナール

大学での学修の作法を基本から理解し、自分の成長を実感することができます

鈴木 涼日さん

1年次前期から受講する基礎ゼミの授業では、各自が自由なテーマでレポートを作成します。私が取り組んだのは「Instagram・マーケティングについて」です。レポートの作成方法の学修や個人発表を通して、プレゼンテーションの基本を学ぶことができ、その後のゼミ活動にとても役立っています。少人数制なので、新しい友だちをつくるきっかけになり、指導の先生からもさまざまなアドバイスをもらうことができ、とてもためになりました。



経済学部 TOPICS



ゼミナールの中で展開される実践教育を一部紹介!

日本銀行・東京証券取引所を見学

山本ゼミでは、ゼミナール1の所属学生を対象に、金融および証券取引に関する理解を深めるため、日本銀行本店と東京証券取引所の見学会を実施しました。当日は、施設の見学だけでなく、株式の模擬売買を体験したり、「証券市場の仕組みと機能」についてのレクチャーを受講。日本の経済の中心ともいえる場所を肌で感じる1日となりました。

日経ストックリーグ学内発表会

「日経ストックリーグ」は、日本経済新聞社が主催する中高生、大学生向けの株式学習コンテストです。そのストックリーグに辻ゼミ、山本ゼミ、新岡ゼミから計10チームが出場し、それぞれのテーマについて報告を行いました。この報告会は、各ゼミから選出された学生の運営委員により主体的に実施されています。

プレゼミナール

ゼミを通じて人脈が広がり、人とのコミュニケーションが楽しくなりました

土居 菜々美さん

1年次後期に始まるプレゼミは、グループワークや討論が中心となります。私たちのグループは「地震と防災」をテーマとして取り上げ、中間と最終の2回の発表に取り組みました。基礎ゼミの時とは異なるメンバーなので、もう一度初めからコミュニケーションを取ることに始める必要があります。しかし、新しい人と出会って人脈を広げ、話しをすることが楽しくなり、将来は人と積極的に関わる職業に就きたいと考えようになりました。



勉学 & 課外活動のススメ

3年次の夏、大学生と地域社会の架け橋をめざし
地域企業研究会「Gear」を設立

木村 亮太さん

将来は自分で起業したい、そのための基礎を学びたいと思い経済学部を選びました。

学生のうちにコミュニケーション力と主体性を高め、いち早く社会と関わるきっかけをもつことで、就職時のミスマッチが防げるのではないかと考え、学部仲間と立ち上げたのが学生団体「Gear」(ギア)です。目的は社会と大学との交流、結びつきです。Gearとはそのための、つまり「歯車」という意味です。

横須賀市の飲食店と農家をつなぎたい、と企画した食のイベント「あったか鍋半島」には、大学卒業生の小泉進次郎氏も来てくれました。「こんなに盛り上がるの?!」という嬉しい成功体験ができただけでなく、マーケティング、収支計画、広報まで全て自分たちでこなし、イベントというひとつの事業活動を通じて、とても実践的な学びができました。



大根、長ネギ、椎茸、ポーク、フグ、マグロなど、地元産の海の幸・山の幸を使った鍋を囲んで、横須賀で活躍する経営者から貴重な体験談を聞くことができました。

地域企業研究会
Gear

パソコンスキルや業界研究も探るしゅぽ



資格取得・就職をバックアップ

在学中の資格取得を応援
キャリアアップ奨学金を支給

毎年一つの資格試験に合格でき、就活にも自信ができました

中山 穂香さん

経済学部では、在学中に所定の資格を取得すると、受験料相当額がキャリアアップ奨学金として支給されます。1年次にこの「資格取得支援制度」のことを知って、モチベーションがアップ。1年次に秘書技能検定2級をとり、2年次の夏は毎日のように大学の図書館に通って、国内旅行業務取扱管理者の受験勉強をしていました。一つ合格するとさらに学びが楽しくなって、

3年次には海外旅行業務取扱管理者にも挑戦。また資格をきっかけに海外が身近になり、これまでに合計7回も海外旅行に出かけました。高校の時には特に目標をもっていなかった私が、旅行業界に進みたい！という夢を持ち、就職先も決めることができました。資格取得という目標に向かって、充実した1年1年を送ることができたことに満足しています。

資格取得支援制度
経済学部生の資格取得、公務員や教員等の就職を奨励する制度です。在学中に、語学、簿記、情報処理など、所定の資格を取得した学生、国家公務員、地方公務員、教員などに就職が内定した学生に対して、「キャリアアップ奨学金」として報奨金を支給します。対象となる資格を複数取得した場合は、それぞれ申請することができます。



合格者アドバイス会：実際に資格を取得し奨学金を支給された学生が、質疑応答形式でアドバイスをします



ラーニングcommons「ふらっと」
ラーニングcommonsとは、主体的な学修を支援する場所として設置されたスペースのこと。資料はもちろん、可動式のテーブルやホワイトボードを用意しており、グループワークにも最適です。授業でのプレゼンやゼミでのグループ発表に向けて、自由に利用することができます。



異文化を肌で感じる国際交流

海外留学や語学研修に挑む学生をサポート
参加者に助成金を支給

クイーンズランド大学への語学派遣留学で刺激をもらいました

米田 雄高さん

高校時代、オープンキャンパスで訪れた時から関東学院大学の「国際交流プログラム」が印象に残っていました。入学後、先輩から体験談を聞いてさらに興味を持ち、オーストラリアのクイーンズランド大学に約2週間の短期留学をしました。2年次春の初めての海外。まずはハグから始まった初対面のあいさつに驚きました(笑)。先生にもハグをしてファーストネームで呼び

合うなどの文化の違い、初めてのホームステイや食文化の違いも思い出深いものです。留学資金は、国際交流助成制度があることを親に話して協力してもらいました。留学をきっかけに自分が変わったと思うのは、もっといろいろなことに挑戦してみたいと思うようになったことですね。学びを深めるために、大学院に進学することを決めたのもその一つです。

習熟度別英語教育

能力別クラス編制と多様なプログラムで個々の学力差・ニーズに対応。異なる言語や文化背景を持つ人々と円滑にコミュニケーションを図り、協同して課題を解決できる人材を育成。

グローバル人材育成科目

「国際交流・協力入門」：国際交流や国際協力について学び、演習や実習を通して国際化社会の課題について考えます。
「開発経済学Ⅰ」：開発途上国の経済成長と社会問題について研究するための基礎を身につけ、国際社会が取り組む国際開発について学びます。
「国際協力の現場」：世界各地で活躍するJICA専門家を講師として招き、現場の状況と実践的課題を学びます。
「国際実務実習」：国内実習先で実務を通して、地球規模の課題解決に取り組む国際機関の活動や多文化共生のまちづくり等について学びます。経済学部は、プログラムの実施にあたり、横浜市国際交流協会(YOKE)と協定を結んでいます。



グローバルラウンジ



LLC

国際交流助成制度
留学を通じて国際感覚を養い、自らの視野や可能性を広げ、グローバルな人的ネットワークを形成してほしい—経済学部ではそうした考えのもと、「国際交流助成制度」を設けています。これは海外留学・語学研修に参加した学生を対象に最大20万円の助成金を給付するものです。経済学部は海外で学びたい学生を、学習面だけでなく経済面からも積極的にバックアップします。

LLC:「Language Learning Center」の略。学生の語学学習をサポート、語学教材コーナーと自習・グループ学習のためのスペースがあります

就職指導はもちろん、キャリア形成を支援するさまざまなプログラムで学生一人ひとりの進路を支援を行っています。
キャリアカウンセラーを中心とした専門スタッフが相談に対応しています。

インターンシップ 制度

本格的な就職活動を開始する前に、興味・関心のある企業で一定期間、実践的な就業体験が行えるインターンシップ制度があります。勤労観や社会観を得る機会になります。

キャリア教育

希望する進路の実現に向けて、1年次から総合的なサポートを実施していきます。それぞれの年次に応じたプログラムを受講し、就職活動に備えていきます。

KGU 就活NAVI

Web就職支援システム「KGU就活NAVI」は、約10,000件にもおよぶ求人情報の検索から、会社説明会の日程や採用・エントリー情報を得たり、先輩の就職活動体験談を読むことができます。

■2020年度卒業生の主な就職先一覧

株式会社神奈川銀行	株式会社ビッグモーター(ビッグモーターグループ)	東急電鉄株式会社	株式会社リクルートオフィスサポート
株式会社肥後銀行	横浜トヨベット株式会社	神奈川中央交通株式会社	株式会社AOKIホールディングス
苫小牧信用金庫	コーナン商事株式会社	国際自動車株式会社(kmグループ)	税理士法人事務所横浜総合事務所
城南信用金庫	東京ガスエコモ株式会社	日鉄物流株式会社	ランドマーク税理士法人
東京信用金庫	株式会社ノジマ	アートコーポレーション株式会社	総合警備保障株式会社
かながわ信用金庫	株式会社ヤマダホールディングス	佐川急便株式会社	日本赤十字社 熊本赤十字病院
横浜信用金庫	株式会社ヨドバシカメラ	佐川グローバルロジスティクス株式会社	防衛省 陸上自衛隊
湘南信用金庫	株式会社杏林堂薬局	鈴木コーポレーション株式会社	つがる市役所
しずおか焼津信用金庫	株式会社ゲオホールディングス	埼玉建興株式会社	伊達市役所
株式会社証券ジャパン	株式会社コスモス薬品	清水建設株式会社	開成町役場
東洋証券株式会社	株式会社サンドラッグ	東京ガスバイブネットワーク株式会社	箱根町役場
セコム損害保険株式会社	ひまわり調剤薬局株式会社	エスエスケイフーズ株式会社	長泉町役場
北海道漁業協同組合連合会	ウスイホーム株式会社	文化シャッター株式会社	警視庁
市原市農業協同組合(JA市原市)	ダイワロイヤル株式会社	前澤工業株式会社	福岡県警察本部
セレサ川崎農業協同組合(JAセレサ川崎)	明和グループ	デンヨー株式会社	東京消防庁
横浜農業協同組合(JA横浜)	株式会社D T S	日本端子株式会社	川崎市消防局
よこすか葉山農業協同組合(JAよこすか葉山)	株式会社日立ICTビジネスサービス	常磐共同ガス株式会社	盛岡地区広域消防組合消防本部
三島函南農業協同組合(JA三島函南)	株式会社日立システムズパワーサービス	盛岡ガス株式会社	
とびあ浜松農業協同組合(JAとびあ浜松)	株式会社日立ハイシステム21	三菱電機ライフサービス株式会社	
株式会社小泉	富士通東邦ネットワークテクノロジー株式会社		
ダイドー株式会社	株式会社あきんどシロ		
富士フィルムビジネスソリューション	株式会社サイゼリヤ		
ジャパン株式会社	株式会社ジェイグループホールディングス		
株式会社アベックス(アベックスグループ)	株式会社LEOC		
株式会社オオゼキ	アパホテル株式会社		
株式会社しまむら	株式会社プリンスホテル		
株式会社ユニクロ	京浜急行電鉄株式会社		
神奈川トヨタ自動車株式会社	東海旅客鉄道株式会社(JR東海)		
株式会社日産サティオ湘南			

就職支援センター



大学で学んだ知識と体験を活かして

株式会社すかいらーくホールディングス
代表取締役会長 兼 社長

谷 真さん(1977年卒業)

たに・まこと:1951年生まれ、富山県富山市出身。小学生の頃から山登りを始め、大学まで続けた。マネジメントの基礎を山小屋で学んだという。1977年関東学院大学経済学部卒業後、「すかいらーく」に入社。「イエスタデイ」事業部副事業部長などを始め要職を歴任。2008年、すかいらーく代表取締役社長に就任、顧客志向のレストラン経営に取り組んでいる。

私は子どもの頃から山が好きでした。大学に入ってから、かなりの時間を山小屋でのアルバイトに費やしていました。

雪の中から小屋を掘り起こすことから始まり、シーズンともなれば1日に何百人という登山客の世話をする…。飯炊きに明け暮れる日々でしたが、その中で学んだことは、人に喜んでもらうことの喜びや、チームで働くことの楽しさでした。山小屋のやりくりを通して「経営」ということへの関心が高まったのもこの頃です。

そもそも、関東学院大学へは建築を学ぶために入学しました。しかし山小屋で芽生えた思いが高じ、結局2年終了時に経済学部へ転部、2年生をやり直すことになりました。そして、これが経営者としての私の原点となったのです。

素晴らしい先生との出会いもあり、私の大学での学びは「ゼミ」に集約されます。経営戦略や長期経営計画などを学びましたが、印象的だったのが、外食産業の持つ大きな可能性について学んだことです。

元々、私の中には山小屋で培われた「人に喜んでもらう仕事をした



い」「人とじかに接する仕事がしたい」という強い思いがありました。この思いと、ゼミでの学びがフィットし、当時、まさに成長期を迎えようとしていた外食産業「すかいらーく」入社へと突き進んでいくことになるのです。この時の情熱は、経営者となった今でも、私の大きなより所となっています。

大学で学ぶことには大きな意味があります。最も大切なことは、実体験と学びが結び付いたときに、問題解決や物事を判断する力、つまり、クリエイティブな考え方が養われる、ということではないでしょうか。海に面し、キラキラと輝くような空気感のある明るいキャンパスと、形式にとらわれず本質を重んずる自由な校風が、きっと後押ししてくれると思います。



卒業生からのMESSAGE